

TOM'S 52159-TZE21-#

カローラスポーツ リヤバンパーディフューザー

取付・取扱説明書

この度はトムス リヤバンパーディフューザー（以下ディフューザー）をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。本製品の取付け方法を以下に記します。正しい取付けをお願いいたします。

本取付説明書は「自動車整備技能検定3級合格者」程度の方を対象に記述してあります。用語等でご不明な点は、整備解説書等をご参照ください。本製品の内容及び付属品は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

本商品は未登録車への取付けはできません。必ず車両登録後に取付けを行ってください。

本書（取付 / 取扱説明書）は、必ずご使用になるお客様へお渡しください。

■品番・適合車種：本製品は以下の車種に対応しています。（2018年12月）

品番	塗装色	備考
52159-TZE21-W	ホワイトパールクリスタルシャイン<070>	H30.6～ トヨタ カローラスポーツ ZWE21#/NRE21# ターボ車：2WD (CVT、6MT) / 4WD ハイブリッド車：2WD トヨタ純正用品、他社製エアロパーツとの併用はできません。トムスバレルマフラー No.17400-TZE2# との同時装着が必要です。
52159-TZE21-W2	プラチナホワイトパールマイカ<089>	
52159-TZE21-B	アティチュードブラックマイカ<218>	
52159-TZE21-S	シルバーメタリック<1F7>	
52159-TZE21-F	フラットブラック	
52159-TZE21-Z	素地	

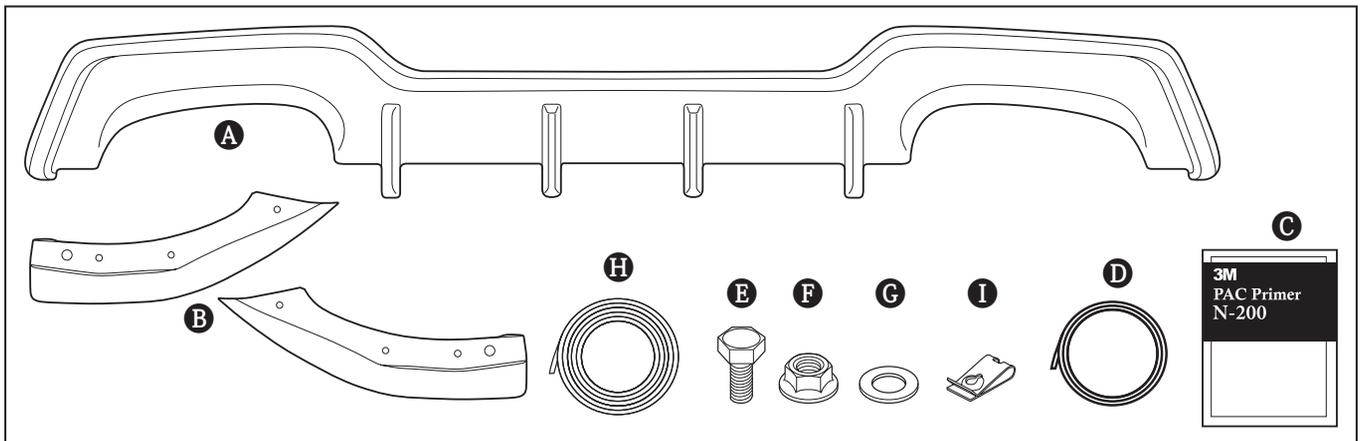
※最新の適合情報は、ウェブサイトをご参照ください。（<https://www.tomsracing.co.jp/>）

■構成部品：本製品は以下のパーツで構成されております。欠品や破損等が無いことをご確認ください。

No.	品名	個数	備考	No.	品名	個数	備考
A	リヤバンパーディフューザー	1		F	フランジナット (M6)	8	
B	リヤバンパーサイドフィン (L/R)	2		G	平ワッシャー (16mm × 6.0mm × 1.0mm)	8	
C	プライマー	1		H	クッションテープ	1	
D	両面テープ (10mm × 0.8mm × 2m)	1		I	M6 クリップナット	2	
E	ボルト (M6×15)	10					

※本製品が到着後、すぐに本体に破損がないこと、付属品が全て揃っていることをご確認ください。

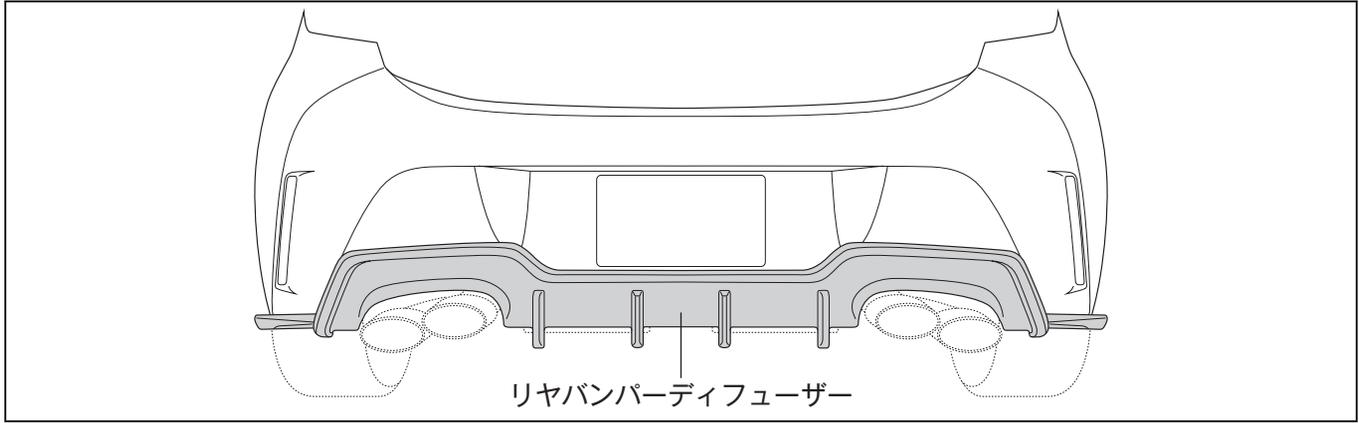
■構成部品：本製品は以下のパーツで構成されております。欠品や破損等が無いことをご確認ください。



■取付けに必要な工具・保護具・消耗品

- ・一般工具
- ・加工用工具（ハサミ・カッター・キリなど）・ヤスリ
- ・電動ドリル（刃：6.5mm）・保護メガネ
- ・軍手・保護シート・保護（養生）テープ・マスキングテープ
- ・ホワイトガソリン又はイソプロピルアルコール（IPA）
- ・清潔なウエス

■取付構成図



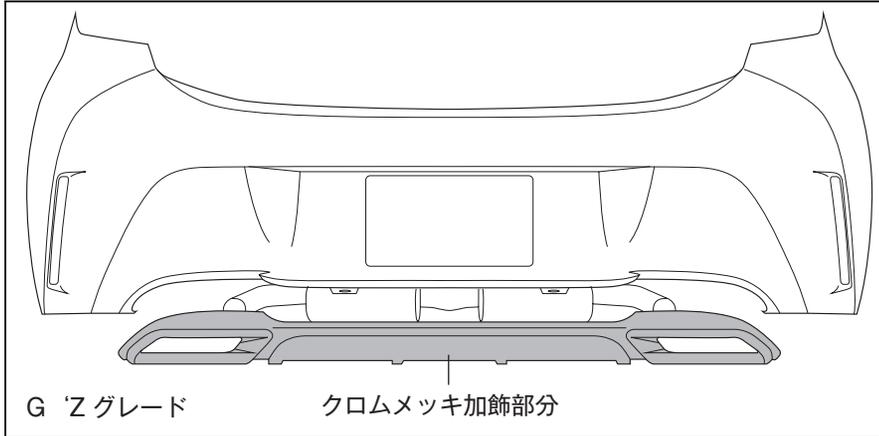
■取付時のご注意（取付作業の方へ）：作業を行う前に必ずお読みになり、安全で確実な取付け作業を行ってください。

- | | |
|--------------|---|
| 警告 | この内容に従わず、誤った取付け・取扱いを行うと生命の危険、または、重大な傷害などを負う可能性がある内容について記載しています。 |
| 注意 | 注意事項を守らないで、誤った取付け・取扱いを行うと、事故に繋がったり、ケガをしたり、車両を損傷するなどの恐れがある事を記載しています。 |
| 注意 | 取付け前（素地品は塗装前）に、必ず製品をご確認ください。
取付け後（または塗装後）は交換等に応じられません。 |
| アドバイス | スピーディに作業していただく上で、知っておいていただきたい事を記載しています。 |

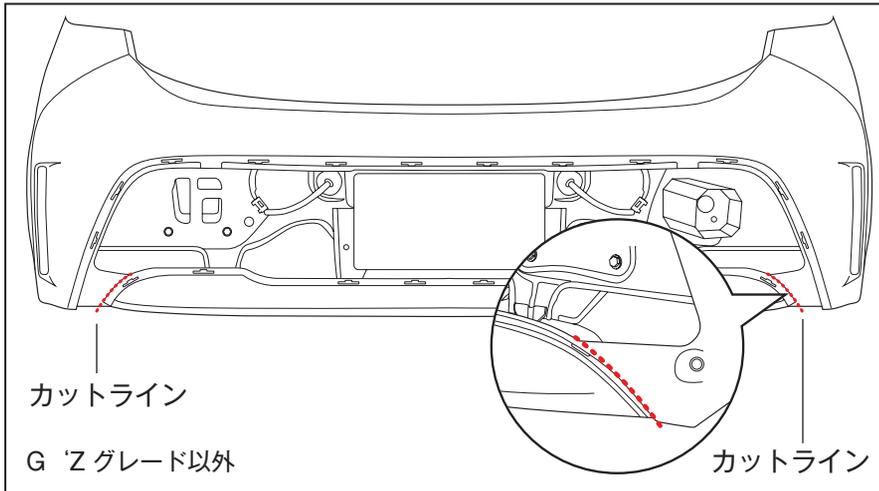
⊘ やってはいけないこと ⚠ 必ず行っていただくこと

- 警告**
- ⊘ 本商品への改造、加工及び適合車種以外への装着は、重大な事故や故障を招く恐れがありますので、絶対に行わないでください。
 - ⚠ 本製品を取付け、交換は、当該車両の修理書（トヨタ自動車㈱）に従い、かつ本書の注意事項をまもり作業を行ってください。
 - ⚠ 取付けは規定トルクに従って、確実に締め付けをしてください。締め付けが足りないと脱落などにより、重大な事故や故障を招く恐れがあります。
- 注意**
- ⚠ 本製品を取付け前に、構成部品（P1の表参照）が全て揃っていること、損傷や不具合などがないかを確認してください。塗装後、取付け後に発覚した損傷や不具合に対するクレームには応じられない場合があります。
 - ⚠ 本製品の取付けは、必ず作業者2名で行ってください。
- 脱脂作業について**
- ⚠ 脱脂作業を行う際は、清潔なウエスを使用して、ホワイトガソリン、イソプロピルアルコール（IPA）を使用して確実な脱脂を行ってください。
 - ⚠ 脱脂作業にボディコーティング等の下地処理剤や、パーツクリーナー、ブレーキクリーナー、シンナーなどの溶剤は絶対に使用しないでください。正しく脱脂が出来ず浮き、剥がれの原因となります。
- 両面テープについて**
- ⚠ 脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれます。
 - ⚠ 両面テープは一度貼り付けてから剥がしますと、接着力は低下しますので再貼り付けはできません。
 - ⚠ 本商品の両面テープは、環境温度が20℃以下の低温時には接着能力が著しく低下します。温度が足りないと両面テープが剥がれます。
 - ⚠ 両面テープの圧着は49 N（5kgf/cm²）以上（車両が軽く揺れる程度）で確実に行ってください。圧着が足りないと両面テープが剥がれます。
 - ⊘ 本商品の取付け後3～5時間程度は、洗車や水（水拭きを含む）・雨などが、かからないようにしてください。装着後の注意事項を守らなかった場合、製品の浮き、剥がれの原因となります。
- 未塗装品の塗装作業について**
- ⚠ 本商品は塗装前に下地処理が必要です。必ずサフェーサー塗装から始めてください。
 - ⚠ 本商品に塗装をする際は、両面テープを全面マスキングしてください。
 - ⚠ 塗装乾燥の加熱温度は必ず40℃以下で行ってください。40℃以上の加熱は製品が変形する恐れがあります。
- 取付けが終わったら**
- ⚠ 取付け後、本商品と車両との干渉が無いことを確認してください。
 - ⚠ 作業にバッテリーのマイナス端子を外した場合は、作業終了後にシステム設定・確認を行ってください。本取付けに伴い分解・脱着した部位により、再設定・調整が必要となる場合があります。
 - ⚠ 該当車両の修理書（トヨタ自動車㈱発行）に従い、各部の点検・調整・設定を行ってください。

■ロアカバーの取り外し～リヤバンパーカット

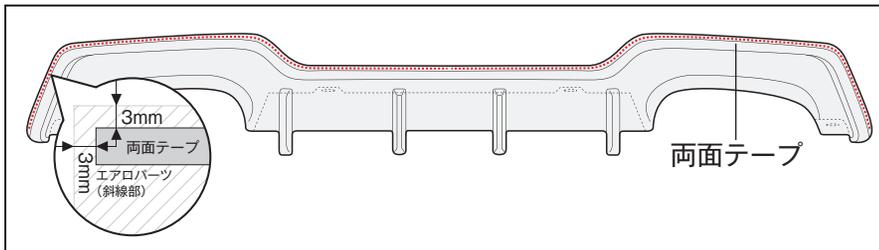


- ①車両のクロムメッキ加飾部分を取り外す。(G'Zグレード)
詳細はトヨタ自動車(株)発行「整備要領書」を参考にする。



- ②G'Zグレード以外はロアカバーを外し、左図参照に溝に沿ってリヤバンパーをカットする。カット後、ロアカバーを元に戻します。

■リヤバンパーディフューザーの取付け

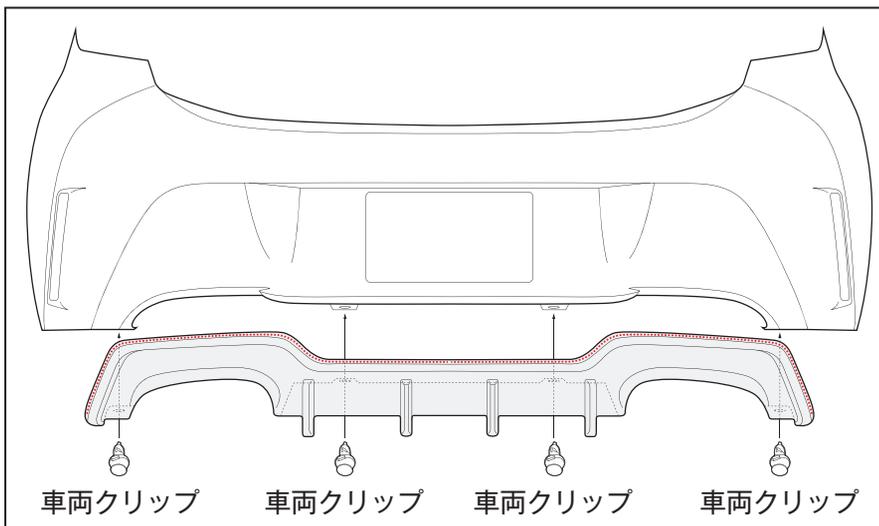


- ③AディフューザーにD両面テープを貼り付ける(左図参照)

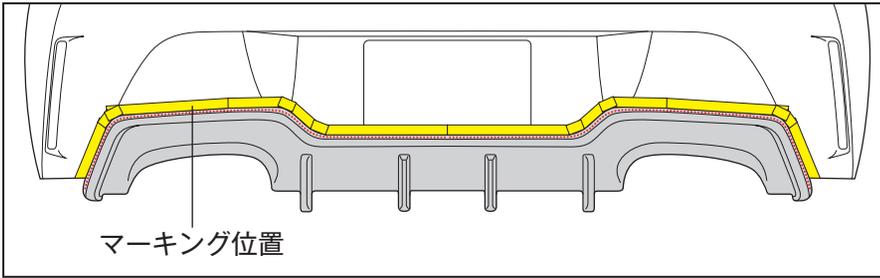


両面テープ貼り付け箇所を脱脂し、●バックプライマーを塗布すること。
また、装着時に両面テープが見えないようDディフューザー末端から3mm程あけて貼り付ける

注意



- ④車両クリップを使用して、ディフューザーをバンパーに仮合わせをする。

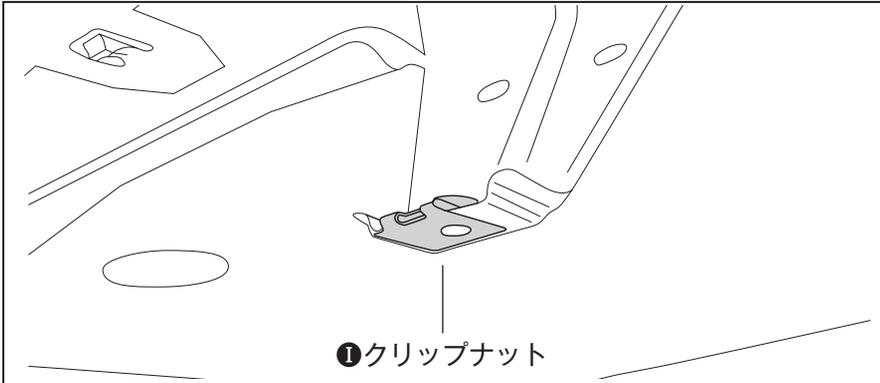


- ⑤両面テープ貼り付け位置をマスキングテープ等でマーキングをする。

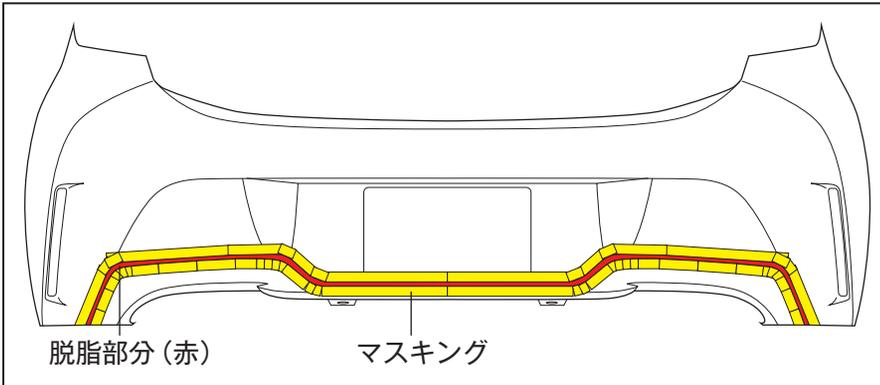


マーキングが正しく行われないと、ディフューザーが正しい位置に取付けられず脱落の原因となる。

注意



- ⑥車両中央にあるステアへ① M6 クリップナットを取付ける。(中央2カ所)

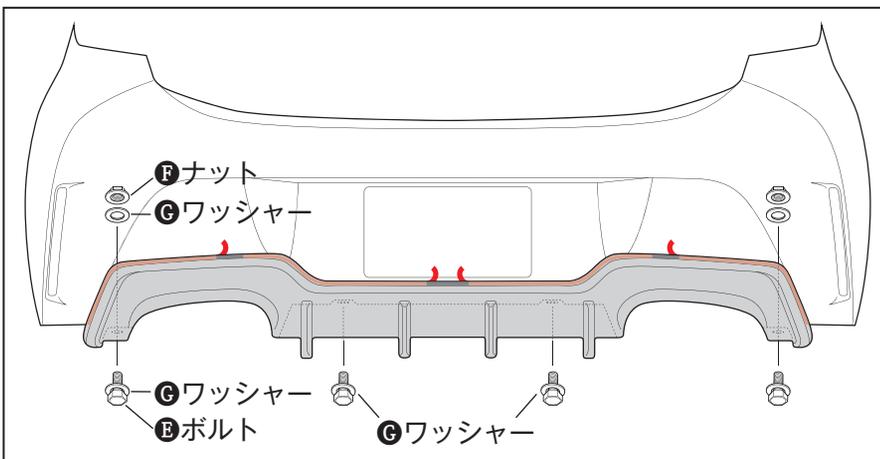


- ⑦仮合わせをしたディフューザーを取り外した後、両面テープ接着部分を挟み込むようにマスキングを施し、両面テープ接着面を脱脂。その後④プライマーを塗布します。

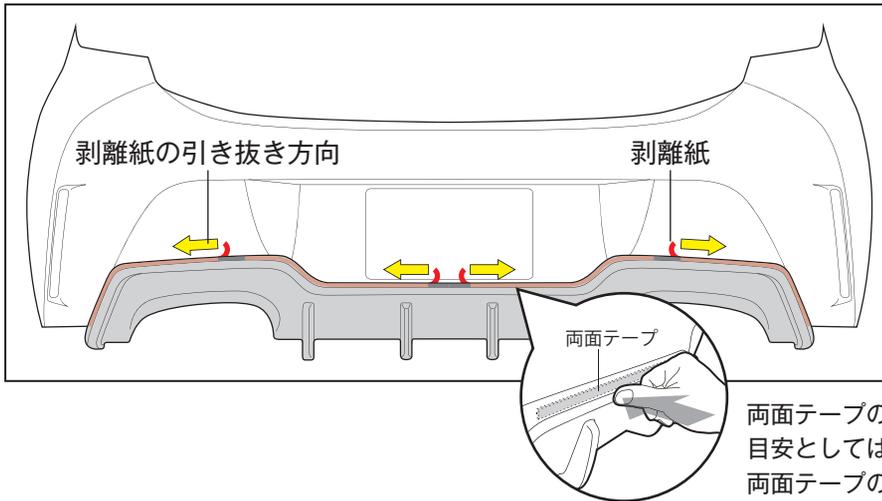


プライマー使用に際しては、3MPAC プライマー N200 取扱説明書に従い使用する。
乾燥の標準状態：23° C で 10 分～3 時間ほこりや汚れ水滴が付着しないようにしながら、十分に乾燥させる。気温 15° C 以下では、加熱器を使用して温める。塗装面を黄変させる為、はみだしたプライマーはアルコール等で拭き取る。

注意



- ⑧ディフューザーに貼り付けた両面テープの剥離紙を、イラストを参考に一部剥がし (50mm 程度)、ディフューザーの外側にはみ出すようにしながら、マーキングに合わせてディフューザーを仮合わせします。
- ⑨中央2ヶ所を⑤ボルト、④平ワッシャーを使用し取付ける。
両サイド2ヶ所を⑤ボルト、④平ワッシャー、②フランジナットを使用し取付ける。



- ⑩ディフューザー側の両面テープとリアバンパーの間に、大きな隙間などが出来ていないか確認した後、剥離紙をボディ中央から外側に向かって引き抜きながら両面テープを圧着させます。

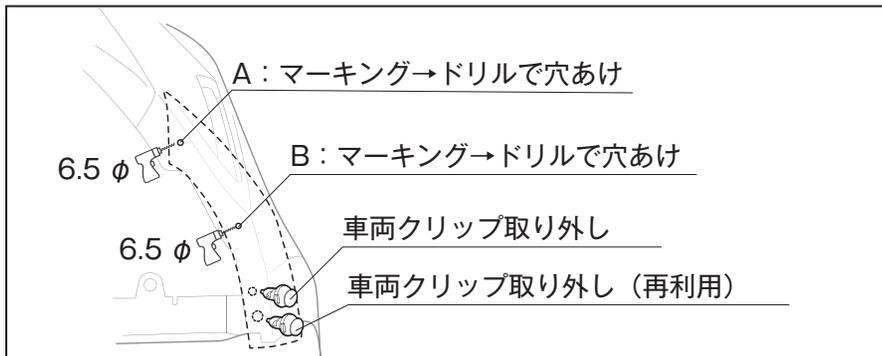


両面テープの貼り直しをすると、接着力が著しく低下しますので、取付けは慎重に行ってください。

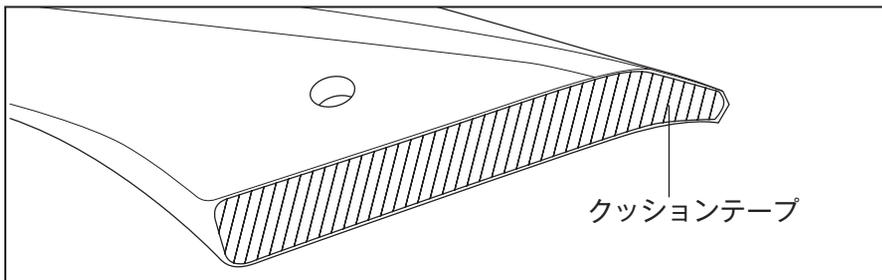
注意

両面テープの圧着は、【49N (5kgf/cm²)】で行う。目安としては、車両が少しゆれる程度です。両面テープの粘着面全体をまんべんなく圧着する。

■サイドフィンの取付け

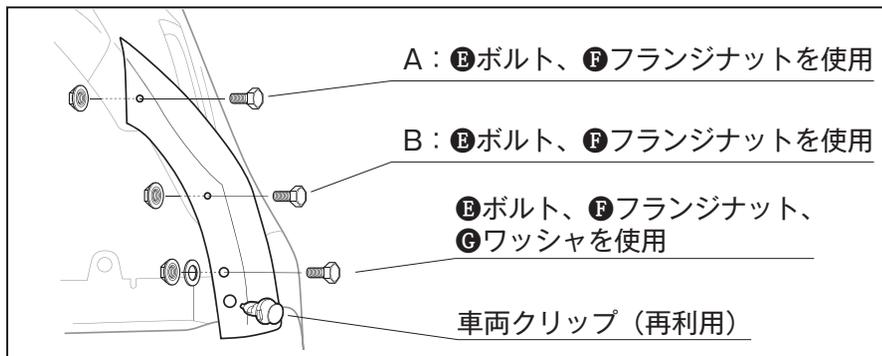


- ⑨車両クリップを取り外した後、サイドフィンを仮合わせをし、AとB部分にマーキングします。
⑩仮合わせしたサイドフィンを取り外し、マーキングを施したAとB部分に、6.5 φのドリルで穴開け加工をする。



- ⑩サイドフィンとディフューザーの接合面を脱脂した後、⑩クッションテープ (斜線部) を貼り付けます。
※クッションテープは潰れてはみ出すことがあります。はみ出た部分は必要に応じてカットしてください。

■リアバンパーサイドフィンの取付け



- ⑪⑤ボルト、⑥ナット、⑦ワッシャー、及び車両クリップを使用し、バンパーにサイドフィンを取付けます。

■取付け完了後の確認、点検、及び注意事項



- 1: ④ディフューザーが車両に確実に取付けられているかを点検する。
- 2: 製品全体に、浮き、剥がれの無いことを確認、点検する。

注意

両面テープの接着力は安定するまで3～5時間程度必要です。最低3時間程度洗車はせず、また強い振動や風圧がかからないよう、静止時間を確保してください。圧着が不十分な場合、浮きや剥がれなどの原因となり脱落などが発生し、大事故につながる恐れがあります。

■リヤバンパーディフューザー素地品の塗装手順

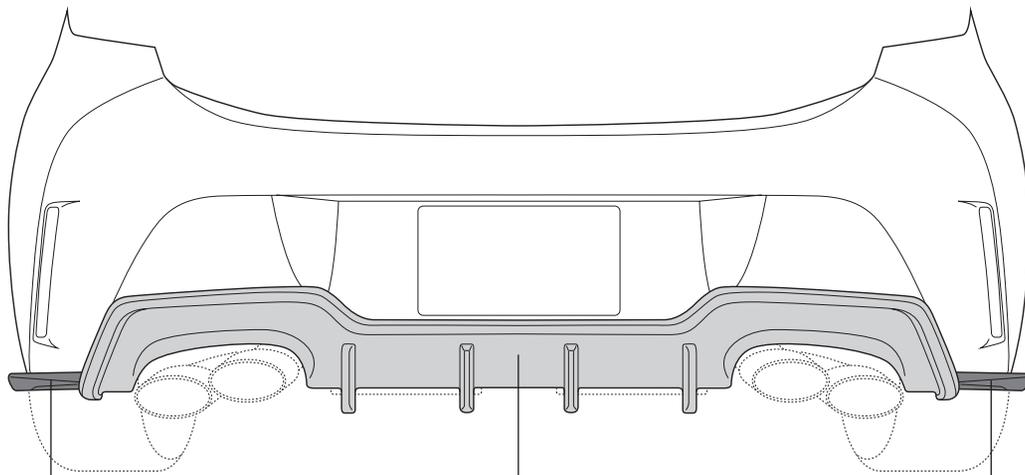


素地品は塗装前に必ず仮合わせをして、各部に不具合がないかを確認してください。

注意

塗装後の交換には応じられません。

- ① 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリ取り除いてください。
- ② 塗装ムラ、ピンホールの発生を防ぐため、塗装前に水研ぎ（ゲルコート的光沢が消えるまで）を行い、足づけを行ってください。
- ③ ホワイトガソリンやイソプロピルアルコール（IPA）を使用し、塗装面を丁寧に脱脂した後、サフェーサー処理を施します。
- ④ 塗装を施します。塗装乾燥の加熱温度は、製品変形の恐れがあるため、40度以下で行ってください。



②ボディ同色

①フラットブラック

②ボディ同色

〈塗装の参考例〉

- ① リヤバンパースポイラー → フラットブラック（艶消し黒）
- ② リヤバンパーサイドフィン → ボディ同色

※上記は当社デモカーを基準とした塗装指示となります。



注意

本製品はFRP製です。適切な塗料、方法にて塗装を行ってください。

TOM'S INC.

株式会社トムス 〒158-0082 東京都世田谷区等々力6-13-10

■お問合せ先 TEL: 03-3704-6191 FAX: 03-3704-9486
www.tomsracing.co.jp



TOM'S